平成 29 年 9 月 19 日

委　員　各位

（独）日本学術振興会
情報科学用有機材料 142 委員会
委員長　　小出　直之
Ｃ部会主査　安達　千波矢

情報科学用有機材料第１４２委員会
「有機光エレクトロニクス部会　第７７回研究会」開催通知

－　熱活性遅延蛍光の現状と将来　－

次世代の有機発光デバイスの発光機構として熱活性遅延蛍光が注目され、熱心に研究がすすめられています。今回の研究会では、熱活性遅延蛍光の基礎物性から実デバイス研究までを研究されている第一線の先生方をお招きし、最新の研究トピックスをご紹介していただきます。皆様ふるってご参加くださいますよう、御案内申し上げます。

１．日 時：平成 29　年 10 月 17 日（火）　13：30－17：05

２．場 所：キャンパスプラザ京都 第一会議室（２階）
（〒600-8216　京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939　電話：075-353-9111）
（京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、ＪＲ各線「京都駅」下車。徒歩 5 分。）

３．研究会プログラム：(敬称略)

1)「有機分子における項間交差過程の理解と有機 EL 素子への応用」　(13:30-14:20)
九州大学　工学研究院 応用化学部門　中野谷一

2)「熱活性遅延蛍光分子の励起三重項状態」　(14:20-15:10)
新潟大学　自然科学研究科　数理物質科学専攻　生駒忠昭

（ 休　　憩 ）

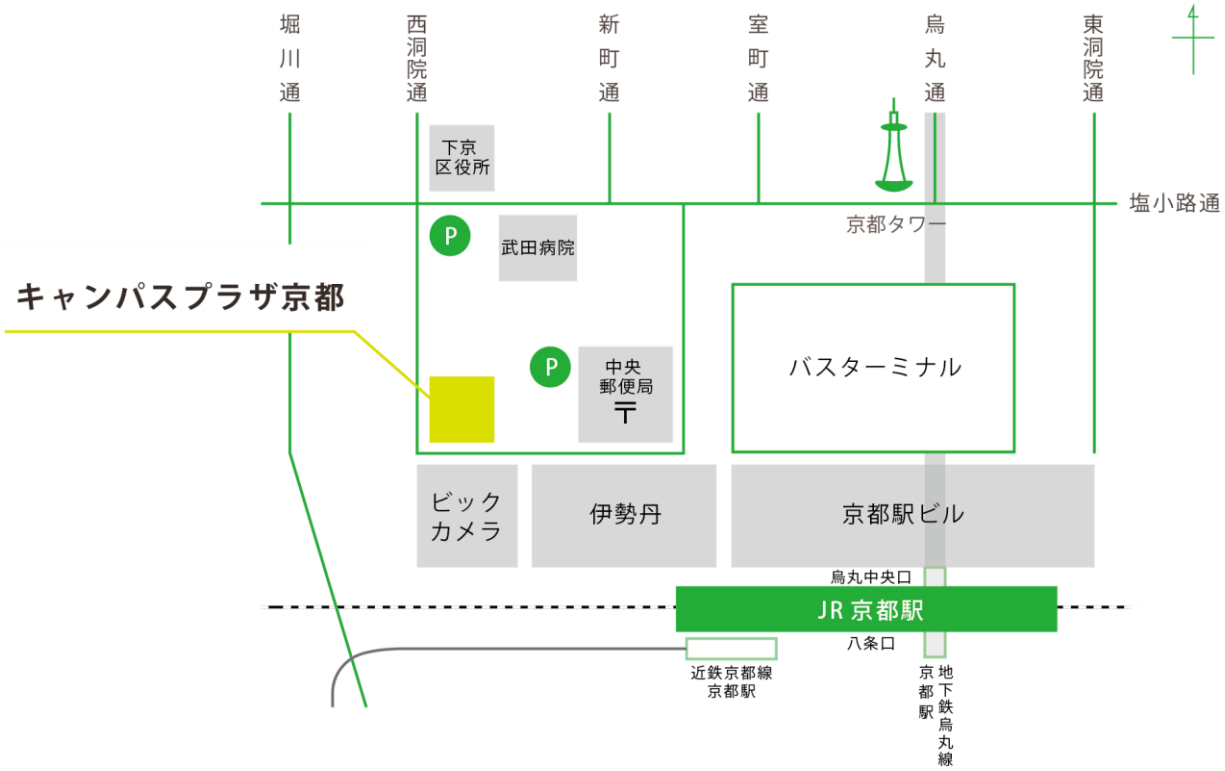
3)「熱活性化遅延蛍光材料の発光メカニズム：励起種間相互作用を介したスピン反転増強」　(15:25-16:15)
産業技術総合研究所　計量標準総合センター　分析計測標準研究部門
ナノ分光計測研究グループ　細貝拓也

4)「熱活性化遅延蛍光材料における発光ダイナミクス　－高次三重項励起状態を考慮した解析－」　(16:15-17:05)
大阪府立大学　工学域　大学院工学研究科　電子物理工学分野　小林隆史

（追記）：　準備の都合がありますので、出席のご都合を 10 月 3 日（火）までにお知らせ下さい。

キャンパスプラザ京都へのアクセス

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、ＪＲ各線「京都駅」下車。徒歩５分。



（http://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access　より）